

❖団体名	(公財) PHD 協会
❖ASC2012 実施日	2016 年 10 月 3 日

❖セフルチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	15	12	3
事業実施基準	11	10	1
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	3	1
合計	41	36	5

❖アカウントビリティへの考え方

公益財団法人として社会的責任、説明責任を果たせるよう情報公開などを重視しています。
また「PHD 運動」を進める運動体として、情報を支援者の皆さんと共有することは不可欠だと認識しており、情報共有を軸に多様な関係者の皆さんと運動を推進していきたいと思っています。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- ・情報公開内容の質の向上
- ・組織運営力の強化

❖上記取組みの実施状況

<情報公開内容の質の向上>

- ・事業報告書の増ページ及びカラー化。また内容も活動のアウトプット／アウトカムを追加するなど内容の充実化に取り組む
- ・ホームページのリニューアル、Facebook サイトの立ち上げなど、インターネット媒体での情報公開力強化

<組織運営力の強化>

- ・情報公開などアカウントビリティを安定的に行うためにも組織運営力、基盤強化に取り組んでいる
- ・寄付会費以外の自己財源の強化として書き損じはがきの収集やスタディツアーなどの自主事業を強化
- ・アカウントビリティへの感性を高めるための外部研修への参加、他団体との情報交換を積極的に行う
- ・公益法人法に則り、理事会、評議員会の開催を行う。また必要に応じて担当委員会を設け、各種決定においての透明性を維持する。